

江戸歴史講座 第76回 疫病と「まじない絵」の世界

日比谷図書文化館では、1月19日（木）19時より、日比谷カレッジ「江戸歴史講座 第76回 疫病と「まじない絵」の世界」を開催します。

いまほど医学が発達していなかった時代、流行病（疫病）の恐怖ははかり知れないものでした。疱瘡（天然痘）や麻疹（はしか）、コレラといった感染症が蔓延すると、人々は民間医療のほかには、まじないに頼るしかなかったのです。そのため疫病を除けたり、疫病にかかっても軽く済むようにという願いを込めて、多くの「まじない絵」が描かれました。本講座では、「まじない絵」と呼ばれる絵の数々に込められた、人々の信心や苦心、ユーモアを読み解き、当時の人々がどのように疫病と向き合ってきたのかを学びます。



「鎮西八郎為朝 疱瘡神」（東京都立中央図書館特別文庫室）

講師 畑中 章宏（民俗学者）

民間信仰・災害伝承から最新流行の風俗まで幅広い対象に取り組む。著書に『災害と妖怪』『忘れられた日本憲法』（ともに亜紀書房）、『天災と日本人』『廃仏毀釈』（ともにちくま新書）、『21世紀の民俗学』（KADOKAWA）、『死者の民主主義』（トランスビュー）、『五輪と万博』『医療民俗学序説』（ともに春秋社）、『日本疫病図説』（笠間書院）ほか多数。

開催概要

- 日時：2023年1月19日（木）19：00～20：30（18：30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円（千代田区民500円 ※住所が確認できるものをお持ちください。）
- 申込方法：ホームページのお申し込みフォーム、電話（03-3502-3340）いずれかにて、①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号（「お申し込みフォーム」からの場合は④メールアドレス）をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、岡本 okamoto-yoriko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL:03-3502-3340/ FAX:03-3502-3341

ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>